



2020年度5月 関西独自消費材の放射能検査結果

➤ 関西独自材の放射能測定結果

生産者	対象消費材	産地	実施日	検査機関	Cs134	Cs137	セシウム合計
米麦館タマヤ	パン用小麦粉(青星)	北海道	5月6日	連合会	ND	ND	ND/1.0
米麦館タマヤ	石臼全粒粉	九州	5月6日	連合会	ND	ND	ND/1.0
山重食品	小粒納豆	茨城	5月28日	連合会	ND	ND	ND/6.0
山重食品	黒豆納豆	北海道	5月28日	連合会	ND	ND	ND/6.0

【検査結果の見方】 単位：Bq/kg 「検出値／検出下限値」で示します

半減期の長いセシウムに絞って検査をしています。セシウム134、セシウム137の合計値で「検出限界値」を記載します。

検出値欄のNDは、検出限界値未満での不検出を表します。

※13年4月から生活クラブ飯能DC検査室に導入した5号機はセシウム137とセシウム134の合計値で算出することにより感度を高めています。そのため、連合会の5号機による検査ではそれぞれの数値は表示されません。